

退職(普通徴収希望)

①退職等の異動で未徴収税額を個人で納付する場合

退職された方の徴収済月を記入してください。

退職された方の未徴収月を記入してください。

退職された方の未徴収の税額を記入してください。

異動の事由が発生した年月日を記入してください。

退職された方の徴収済税額の総額を記入してください。

特別徴収税額通知書に記載されている特別徴収税額の年税額を記入してください。

退職された方の受給者番号(整理番号)・氏名・生年月日・個人番号を記入してください。

1月1日現在の住所を記入してください。

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
特別徴収義務者指定番号	12-34567		
宛番号	1234		
担連	所属	人事課人事労務係	
当絡	氏名	特徴 花子	
者先	電話	000-000-0000 内線(123)	

フリガナ	スズキ イチロウ	(ア) 特別徴収税額(年税額)	140,000	(イ) 徴収済額	35,600	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	104,400	異動年月日	××年××月××日	異動の事由	1. 退職 2. 退職 3. 退職 4. 退職 5. 退職 6. 退職 7. その他 [事由・理由]	異動後の未徴収税額の徴収方法	3. ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収(本人納付)
給与	氏名	鈴木 一郎											
与	生年月日	昭和60年1月1日											
所	個人番号	22222222222222											
得	受給者番号	123456											
者	1月1日現在の住所	〇〇県××市△△3-2-1											
	異動後の住所												

1. 特別徴収継続の場合	特別徴収義務者指定番号	
	所在地	
	フリガナ	
	氏名又は名称	

2. 一括徴収の場合	理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定日	月 日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)	円	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。
------------	----	--	-------	-----	-----------------	---	--

3. 普通徴収の場合	理由	① 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため ② 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため ③ 死亡による退職であるため
------------	----	---

特別徴収税額通知書に記載されている番号を記入してください。

この届出書を記入された方の連絡先を記入してください。

3を記入してください。

該当する番号を記入してください。

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。
 (ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
 (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分)
 (ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)
 ↑
 普通徴収税額

該当する番号を記入してください。